

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名
和歌山県

行事名称	第70回文化財防火デーに伴う消防訓練（熊野速玉大社消防訓練）
実施期間・日時	令和6年1月26日（金）9：00～9：20
実施場所	熊野速玉大社（国指定史跡熊野三山、国宝古神宝類ほか）
主催者	熊野速玉大社、新宮市消防本部、新宮市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

熊野速玉大社八社殿から出火。速玉大社自衛消防隊が初期消火活動を行うが失敗。上三殿・拝殿への延焼の恐れがあるため、消防本部及び消防団による消火及び延焼防止活動を行うとともに、拝殿内の文化財の搬出を行うとの想定。

訓練の内容

- ・熊野速玉大社職員（自衛消防隊）による火災発見、通報、避難誘導、初期消火（放水銃）訓練、文化財（模擬）の搬出訓練。
- ・新宮消防本部、消防団（丹鶴分団）による放水訓練、文化財搬出経路確保のための破壊活動訓練。

参加者及び役割分担

- ・熊野速玉大社職員（自衛消防隊）／20名
：火災発見、通報、避難誘導、初期消火（放水銃）訓練、文化財（模擬）の搬出訓練
- ・新宮市消防本部／17名
：全体総括・放水訓練・文化財搬出経路確保のための破壊活動・講評
- ・消防団（丹鶴分団）／4名
：放水訓練
- ・市教育委員会
：訓練状況記録

特に工夫した点

昨年度とは異なる出火場所を想定し訓練実施。文化財搬出経路を塞ぐ鉄製扉に見立てた鉄製パイプをエンジンカッターで切断してから拝殿内の文化財の搬出を行うなど、必要となる行程を想定し、より具体的な訓練を実施。

問題点・課題

特になし。

その他

文化財所有者や地域住民への防災指導の徹底及び文化財愛護の高揚を図るため、今後も消防訓練を継続して行うことが重要。

訓練風景

